

いにびちゅ会



広島県から唯一「日本の棚田百選」に選ばれた井仁棚田

標高 450～550mの山に囲まれたすり鉢状の急傾斜地に井仁地区はあり、約500年前に整備された石積みの棚田が広がっている。

その棚田も、地域の過疎化、高齢化により維持管理が困難となり休耕田が増えていた。

平成 25 年に地域おこし協力隊を事務局として自主活動組織「いにびちゅ会」を発足。「棚田オーナー制度」の開始や、地域の大学生が会の運営補助、石垣の補修、畦の草刈りを手伝えるなど連携して約 8ha200 枚の棚田を耕作し、土砂崩壊防止等の保全活動に取り組んでいる。



広島県安芸太田町



水路掃除

〔洪水防止、土砂崩壊防止、景観の保全〕

棚田には、4km 離れた原流域から水路を引いており、水路の清掃活動や石垣の草取りを行い、洪水防止や石垣の崩壊を未然に防止ししているとともに、500年前より築き上げてきた棚田の美しい景観を保っている。

〔体験学習と教育、地域社会の振興〕

棚田体験会や大学のインターシップ、棚田オーナー制度の実施、地元の高校生や企業と連携した体験を通して、農業や保全活動の大切さを伝えている。また、地域住民と都市住民等が交流することにより、地域の活性化に繋がっている。田植え及び稲刈り体験は、約 100 名参加。（一般者及び広島大学生）



加計高生と連携した稲刈り



棚田体験会
(田植え)



棚田体験会
(稲刈り)